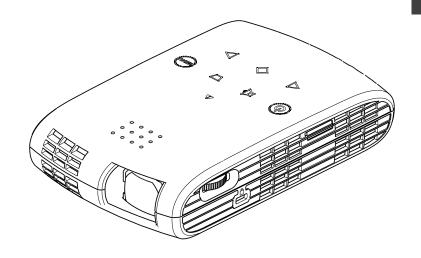
ELMO



取扱説明書

日本語



- ご使用に先だち、必ず「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重 傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される 内容を示しています。

図記号の意味



名称:注意

意味:注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や 絵で示します。



名称:禁止

意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で 示します。



名称:強制

意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称:風呂場・シャワー室での使用禁止

意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称:接触禁止

意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称:分解禁止

意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に 具体的な禁止内容が描かれています。



名称:電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け

意味:使用者にACアダプタをコンセントから抜くように指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



⚠ 警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。



煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。ただちに販売店にご連絡く ださい。



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。ただちに販売店にご連絡ください。



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)

万一、画面が映らないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。それから販売店に修理をご 依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落とすなどによりキャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

この機器を改造しないでください。

火災・感電の原因となります。



電源プラグ・ACアダプタのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。



そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

電源プラグ、ACアダプタは必ず付属品を使用してください。

火災・感電の原因となります。



付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。

他の機器には使用しないでください。



電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除いてください。



電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れないでください。感電の原因となります。



風呂場、シャワー室などの水がかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用しないでください。火災・感電の原因となります。





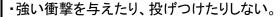
<u>♪</u> 警告	
ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししないでください。 感電の原因となることがあります。	\bigcirc
電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。 コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物を乗せてしまうことがあります。)	\Diamond
電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。 コードが破損して火災・感電の原因となります。	\Diamond
電源コードやACアダプタコードをACアダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、小さく 束ねたりしないでくださいでください。 コードが破損して火災・感電の原因となります。	\Diamond
この機器に水が入ったり、ぬらしたりしないでください。 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意くだ さい。	\Diamond
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。	\bigcirc
本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かないでください。 こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。	0
本機およびACアダプタはカーペットや布団の上に置いて使用しないでください。 内部に熱がこもり、火災の原因となります。	\bigcirc
本機およびACアダプタはテーブルクロスや布などをかぶせないでください。 内部に熱がこもり、火災の原因となります。	\bigcirc
レンズをのぞかないでください。 ランプの点灯中は強い光が投写されていますので、目を傷めるおそれがあります。 特にお子様のご使用環境ではご注意してください。	\Diamond
レンズに本体カバーを被せたり、レンズ直前に物を置いたままで投写をしないでください。本体カバーや置いた物が高温となり、破損や火災の原因となります。	\bigcirc
吸気口・排気口をふさがない。内部に熱がこもり、火災の原因となります。 次のような場所には設置しないでください。 ・押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。 ・じゅうたん・布団・毛布などの上。 ・毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。 壁際に設置する場合は、壁と吸気口・排気口の隙間を開けてください。	\Diamond
投写中および投写終了直後は、排気口付近をさわらないでください。 排気口付近は高温になる場合があり、やけどの原因となります。	8
天井取り付け(天吊り)などの設置工事は、特別な技術が必要となります。 正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。 専門の技術者または販売店にご依頼ください。	0



⚠ 警告

電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因 となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。







⚠ 注意

移動させる場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



この機器を長時間、ご使用にならない時は、安全のために必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



必ず、電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着したりして火災の原因となること があります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



コード類は正しく配置してください。

電源コードやHDMIケーブルなどは、足にひっかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続、配置してください。



お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。水が中に入ったり、ケースが劣化し割れたりして感電の原因となります。



保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。 変色、変形、故障の原因となることがあります。



購入後、定期的な点検や内部の掃除は販売店に相談してください。

機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因をなることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけないでください。 コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。





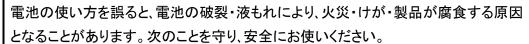
⚠ 注意

この機器に乗ったり、重い物を乗せたりしないでください。特に、小さなお子様のいる ご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあ ります。



排気口からは温風が吹き出すため、次のものを置かないでください。

- ・スプレー缶(熱で缶内の圧力が上がり、爆発の原因となります。)
- ・金属(高温となり、事故やけがの原因となります。)
- ・観葉植物やペット
- ・熱で変形したり、悪影響を受けたりするもの



- ・指定の電池以外は使用しない。
- ・電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。 もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。



- ・長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ・電池は加熱したり、火や水の中に投げ込んだりしない。
- •極性(+、-)を正しく入れる。
- ・電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。

リモコンから取り外した電池は、小さなお子様の手の届くところに放置しないでください。



小さなお子様が電池を飲み込んだり、のどに詰まらせたりすることがあります。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください

ヘッドホンを使用するときは、音量に注意してご使用ください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。

ヘッドホンを接続した状態で無理な力を加えると損傷の原因になりますのでご注意ください。







使用上のご注意

- 本機のご使用に際して、必ず付属の電源コード、AC アダプタをご使用ください。
- 付属の電源コード・AC アダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- 電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 電源コードやACアダプタコードをACアダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、小さく束ねたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- 本機を持ち運ぶ際は、本機の底面を持つようにし、過度の振動や衝撃を加えないようにお取扱ください。内部の部品が傷み、故障の原因になります。
- 投写中に振動や衝撃を加えないようにしてください。また、車両・船舶などの振動や衝撃が加わる場所では使用しないでください。振動や衝撃が内部の部品をいため、故障の原因となります。
- 高圧電線や動力源の近くで使用しないでください。
 高圧電線や動力源の近くで使用すると、妨害を受ける場合があります。
- 湿気やほこりの多い場所、タバコの煙や油煙、湯気などの当たる所では使用しないででください。 レンズなどの光学部品に汚れが付着して、画質を損なう原因となります。
- 温度の高すぎるところや、低すぎるところでは使用しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度:5℃~ 35℃ 湿度: 85%以下(結露しないこと)

- 低温の場所から高温の場所に急に持ち込んだときや、部屋の温度を急に上げたときに本機のレンズなどに結露が生じ、画像がぼやけることがあります。周囲の温度に慣れるに従って結露が消えて通常の画像が映るまでお待ちください。
- レンズに直接手を触れないでください。 レンズ面に指紋や汚れが付くと、画像がぼやけることがあります。
- HDMI 機器に接続するときは、次のことをお守りください。
 - ・HDMI ケーブルは HDMI ロゴの付いた HIGH SPEED ケーブルをご使用ください。 HDMI 規格に準拠していないケーブルは使用できない場合があります。
 - ・HDMI 端子に外部接続した状態で過度な力を加えると HDMI 端子が傷み、故障の原因となります。
- 落下・転倒防止のため、次のことをお守りください。
 - ・安定した台、机、テーブルの上で使用し、決してぐらついた台の上や傾いたところなど、不安 定な場所に置かないでください。
 - ・使用に際し、AC アダプタのコードや接続ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
- 輝点、黒点について本機は、多くの画素により構成された表示デバイスを使用しており、なかに は正常動作しない画素が存在する場合があります。投写画面上に輝点、黒点が見られることが ありますが、表示デバイス特有の現象であり、故障ではありません。



- 明るさが徐々に変化するパターン画像を投写すると映像がちらつくことがありますが、表示デバイス特有の現象であり、故障ではありません。 このような画像を本機で投写することは適しておりませんので、ご注意ください。
- 映像を投写中に出力機器の解像度を変更したときに、切り替えた瞬間の映像が乱れることがあります。これは入力された信号に応じて投写の設定を行っているためであり、故障ではありません。

■ 寿命部品について

本プロジェクターは、ご使用となる環境温度が高い場合や、ほこり、タバコなどの煙が多い環境や、業務用途での長時間の連続使用でお使いになられるときは、ファンやプロジェクター光学部品等の寿命を縮め性能、品質が劣化する場合があり、8時間以上の長時間・連続運転のご使用はおすすめしておりません。

ご使用状態によっては保証期間内であっても有償修理となる場合がございますのでご 了承ください。有償の部品交換については、お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支 店・営業所までご相談ください。



目次

支	·子全上のご注意	2
使	更用上のご注意	7
E	次	9
1	準備	11
	箱の中身を確認する	11
	各部の名称とはたらき	12
	●プロジェクタ(本機)	12
	●操作パネル	13
	●LED バックライト表示	14
	●接続パネル	15
	●リモコン	16
	●リモコンの準備	17
	●リモコンの有効範囲	19
	設置する	20
	●画面サイズと投写距離	20
	●投写画面の位置を高くする	21
	●カメラ用三脚を使用する	22
	接続する	23
	●AUDIO 端子から音声を出力させる	25
2	基本の操作	27
	電源を入れる	27
	電源を切る	28
	投写画面を調節する	29
	キーストン(台形歪み)を調整する	30
	●リモコンでキーストン(台形歪み)を調整する	30
	●本機でキーストン(台形歪み)を調整する	30
	表示モードを選択する(リモコン)	31
	音量を調整する	32
	●リモコンで音量を調整する	32
	●本機で音量を調整する	33
	音声を消す	34
	映像を隠す	35
	ブライトネスを調整する(リモコン)	36
	コントラストを調整する(リモコン)	36
	エコモードを設定する(リモコン)	37
3	メニュー操作	38
	メニューの表示と基本操作	38



	●メインメニューを表示する	38
	●メニュー画面を操作する	38
	メインメニュー	40
	キーストン(台形歪み)を調整する	42
	表示モードを選択する	43
	ブライトネスを調整する	48
	コントラストを調整する	49
	音量を調整する	50
	●音量設定	50
	●音声を消す(MUTE)	50
	言語を設定する	51
	詳細設定	52
	●詳細設定を表示する	52
	●各種情報を確認する	54
	●エコモードを設定する	54
	●アスペクト比設定をする	55
	●自動電源オフを設定する	56
	●投写モードを設定する	57
	●設置モードを設定する	58
	●CEC モードを設定する	59
	●バックライトブライトネスを設定する	60
	●出荷設定に戻す	61
4	お手入れ	62
	レンズ、キャビネット、リモコンのお手入れ	62
	●レンズのお手入れ	62
	●キャビネットやリモコンのお手入れ	62
	内部の点検・お手入れ	63
5	故障かな?と思ったら	64
	投写画面のアイコン表示	64
	温度&警告インジケータ表示	
	現象と確認	67
6	仕様	69
	仕様	69
	本機の仕様	69
	リモコンの仕様	70
	付属品	70
	対応解像度一覧	71
	商標について	
7	保証とアフターサービス	74



1 準備

箱の中身を確認する

本製品のパッケージ内容は以下の通りです。お買い上げのパッケージに下記のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

プロジェクタ (本機)	AC アダプタ	電源コード

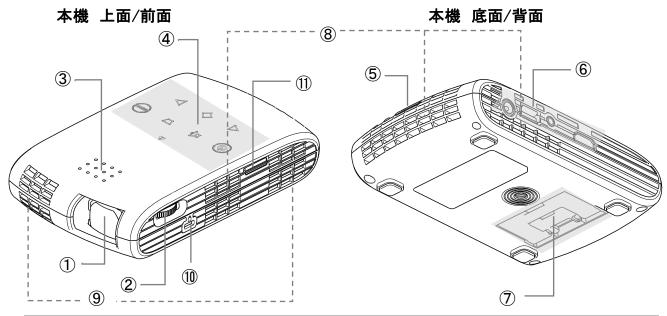
リモコン	安全上のご注意 クイックスタートガイド	保証書
● □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	安全上のご注意 タイックスタートガイド	保証書





各部の名称とはたらき

●プロジェクタ(本機)



番号	名 称	はたらき	参照ページ
1	投写レンズ	映像が投写されます。	→P.20
2	フォーカスダイヤル	投写画面のピントを合わせます。	→P.29
3	スピーカー	本機の内蔵スピーカーです。	-
4	操作パネル	本機の操作を行います。	→P.13
5	リモコン受光部	リモコン信号を受信します。	→P.19
6	接続パネル	他の機器と接続するための端子部です。	→P.15
7	チルトスタンド	投写角度を調整できます。	→P.21
8	吸気口	本機内部を冷却するための空気取り入れ口です。	-
9	排気口	本機内部を冷却した空気のはき出し口です。	-
100	10 1	盗難防止用鍵穴です。	
		盗難防止用のセキュリティケーブルを接続します。	-
(1) MAINTENANCE		メンテナンス用の端子なので、ご使用できません。	-

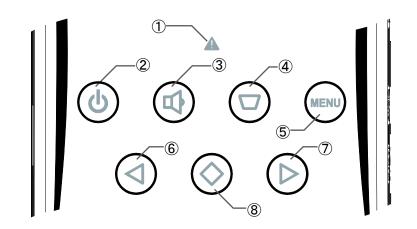
⚠ 注意

- ランプの点灯中、投写レンズからは強い光が投写されていますので、目を傷める恐れがあります。特にお子様のいるご使用環境ではご注意してください。
- 投写中および投写終了直後は、排気口付近を触らないでください。排気口付近は高温になる場合があり、やけどの原因となります。
- 排気口からは温風が吹き出すため、熱によって影響があるものを置かないでください。



●操作パネル

* タッチ式スイッチ

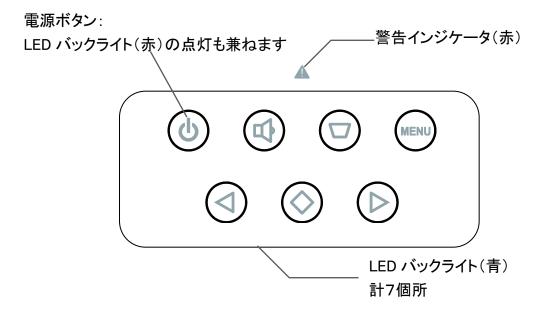


番号	マーク	名 称	はたらき	参照ページ
1	\triangle	警告インジケータ	本機に異常が発生している場合、赤 色の LED が点滅します。	→P.14,66
2	② 電源ボタン 本機の電源を入/切します。		本機の電源を入/切します。	→P.27,28
3	中	音量ボタン	音量調整画面が表示されます。	→P.33
4		キーストンボタン	キーストン調整画面が表示されます。	→P.30
⑤ MENU メニューボタン		メニューボタン	メニューの表示/消去をします。 メニュー操作のときは、選択項目を決 定せず一つ前のメニューに戻します。	→P.38
6	◁	左 ボタン	選択項目を左に移動します。	-
7	\triangleright	右 ボタン	選択項目を右に移動します。	
8	\Diamond	決定 ボタン	選択項目を決定します。	-



●LED バックライト表示

操作パネルの各タッチ式スイッチ(計 7 個)及び警告インジケータにバックライト LED が装備されており、機体の状態に応じて点灯します。



LED バックライト(青)

操作パネルの各タッチ式スイッチ(計7個所)にバックライトLED(青)が装備されており、電源ON時に点灯します。

点灯時の輝度はメニュー設定により3段階で調節可能であり、常時消灯させることもできます。

また、メニュー表示中は、メニューで OFF に設定されている場合を除き、最高輝度で点灯します。

更に、電源ボタン用の LED だけは、起動インジケータとしての機能を兼ねます。

電源を投入し電源 OFF から電源 ON 完了までの間、2 秒周期(1 秒点灯、1 秒消灯)で最高輝度にて点滅します。

LED バックライト(赤)

操作パネルの電源ボタンにバックライト LED(赤)が装備されており、電源 OFF 時には暗く 点灯します。

温度異常(警告)時に 0.5 秒周期(0.25 秒点灯、0.25 秒消灯)で、温度異常(停止)時に 2 秒周期(1 秒点灯、1 秒消灯)で点滅します。

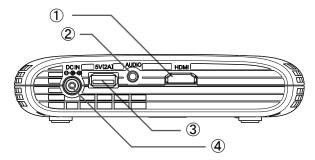
電源 OFF 時の点灯よりも、温度異常時の点滅の方が優先されます。

警告インジケータ(赤)

FAN 異常発生時に 0.5 秒周期(0.25 秒点灯、0.25 秒消灯)で、LED 輝度低下時に 2 秒周期(1 秒点灯、1 秒消灯)で点滅する。



●接続パネル



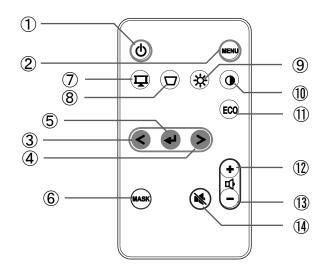
番号	名 称	はたらき	参照ページ	
(1)	ПОМІ	HDMI 信号の入力端子です。	→D 22	
1 HDMI		HDMI 出力端子と接続します。	→P.23	
2	AUDIO	ステレオヘッドホン出力端子	→P.25	
3	USB 給電	5V 最大 2A までの給電が可能です。	→P.26	
	DO IN	AC アダプタの差込み口です。	\D.02	
4	DC IN	付属の AC アダプタを接続します。	→P.23	

⚠ 注意

- HDMI ケーブルは HDMI ロゴの付いた HIGH SPEED ケーブルをご使用ください。 HDMI 規格に準拠していないケーブルは使用できない場合があります。
- HDMI 端子に外部接続した状態で過度な力を加えると HDMI 端子が傷み、 故障の原因となります。



●リモコン



番号	マーク	名 称	はたらき	参照ページ
1	(電源ボタン	本機の電源を入/切 します。	→P.27,28
② MENU メニューボタン		メニューボタン	メニューの表示/消去をします。 メニュー操作のときは、選択項目を決 定せず一つ前のメニューに戻します。	→P.38
3	<	左ボタン	選択項目を左に移動します。	_
4	>	右ボタン	選択項目を右に移動します。	_
5	4	決定ボタン	選択項目を決定します。	_
6	MASK	ブランク画面ボタン	投写映像とブランク画面を切替えます。投写映像を一時的に隠すことが 出来ます。	→P.35
7	1	表示モード選択	表示モードを設定します。	→P.31
8	\bigcirc	キーストン調整 (台形補正)	台形に歪んだ画面を 1°単位で補正 します。	→P.30
9	*	ブライトネス調整	映像の明るさを調整します。 1単位ずつ調整できます。	→P.36
10	•	コントラスト調整	コントラスト(明暗の対比)を調整します。1 単位ずつ調整できます。	→P.36
11)	ECO	エコモード設定	エコモードを設定します。	→P.37

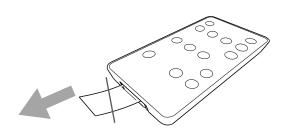


番号	マーク	名 称	はたらき	参照ページ
12	₽	音量+ボタン	内蔵スピーカーの音量を大きくしま	→P.32
	+		す。	
(13)	Ф	ー 音量ーボタン	内蔵スピーカーの音量を小さくしま	→P.32
			す。	
14)		ミュートボタン	音声を一時的に消します。	→P.34

●リモコンの準備

ご購入時

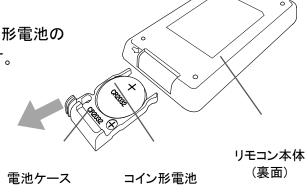
1. リモコンには電池と電池の消耗を防ぐための絶縁シートが入っております。 ご使用の前には矢印の方向に絶縁シートを引き抜いてください。



絶縁シート

電池の入れ替え方

- 1. 電池ケースを引き出します。
- 2. 古いコイン形電池を外し、新しいコイン形電池の +面を上にして電池ケースに入れます。
- 3. 電池ケースをリモコンに入れます。



お知らせ

■ 付属のリモコンで使用する電池は、型名『CR2032』のコイン形電池をお買い 求めください。



⚠ 注意

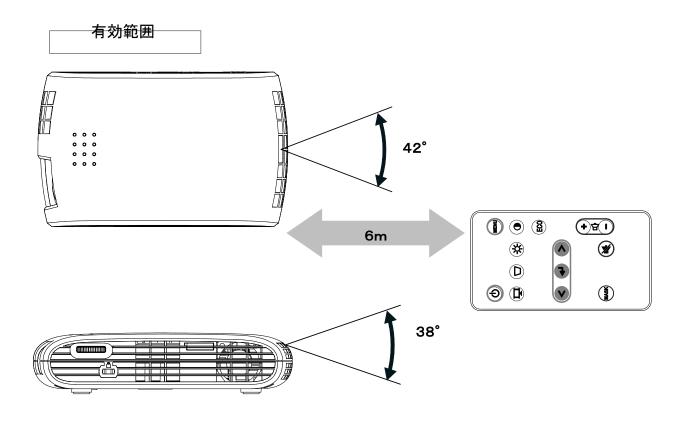
- 電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食 する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。
 - ・ 指定の電池以外は使用しない。
 - ・ 電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と 交換する。もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流す。
 - 交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。
 - 長時間使用しないときは、電池を取り出す。
 - 電池は加熱したり、火や水の中に投げ込んだりしない。
 - 極性(+、-)を正しく入れる。
 - 電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従う。
- リモコンから取り外した電池は、小さなお子様の手の届くところに放置しないでください。

小さなお子様が電池を飲み込んだり、のどに詰まらせたりすることが あります。



●リモコンの有効範囲

リモコン送信部を本機背面の受光部に向けて操作してください。 次の有効範囲を目安にご使用ください。



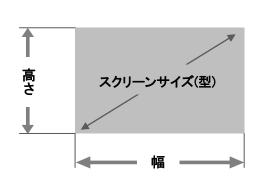
- リモコンとリモコン受光部との間に障害物を置かないでください。リモコンは赤外線で信号を送っており、リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると信号が届かなくなります。
- 直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光がリモコン 受光部に当たると、リモコン操作が正常にはたらかない場合があります。光 源を本機から遠ざけてください。

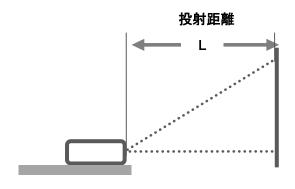


設置する

●画面サイズと投写距離

画面サイズは本機のレンズからスクリーンまでの距離によって決まります。 スクリーンは本機から48cm (スクリーンサイズ:25型) ~ 133cm (スクリーンサイズ 68型) の範囲に設置してください。





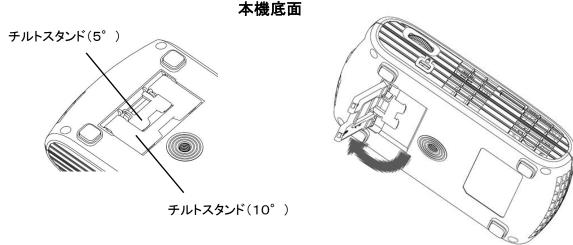
	投写距離		
型	幅(cm)	高さ(cm)	L(cm)
25	53.8	33.7	48
30	64.6	40.4	58
35	75.4	48.0	68
40	86.1	53.8	78
45	96.9	60.6	88
50	107.7	67.3	98
55	118.5	74.0	108
60	129.2	80.8	118
65	140.0	87.5	128
68	146.5	91.5	133

- 投写距離と画面サイズは設計値のため誤差が生じることがあります。目 安としてください。
- 本機のフルスクリーンサイズのアスペクト比は 16:10 です。異なるスクリ ーンサイズ(16:9、4:3等)の入力信号のときは、上下または左右に投写 されない箇所があり、上記の画面サイズより小さくなります。



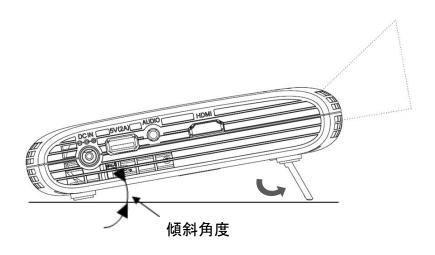
●投写画面の位置を高くする

本機の底面にあるチルトスタンドを使用すると、投写画面の位置を高くすることができます。



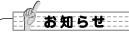
1. チルトスタンドを使用する

チルトスタンドを立ち上げることにより、投写画面の位置を高くすることができます。 チルトスタンドは2種類あり、プロジェクタの傾斜角度を5°と10°に設定できます。 傾斜角度が大きくなるほど投写画面の位置は高くなります。



2. 投写画面の位置を戻す

チルトスタンドを倒すとプロジェクタは水平になり、投写画面の位置は戻ります。



■ チルトスタンドを使用すると投写画面に台形歪みが発生します。 台形歪みを補正する場合は、キーストン調整を行ってください。 キーストン調整は「キーストン(台形歪み)を調整する」をご覧ください。→ P.30、42

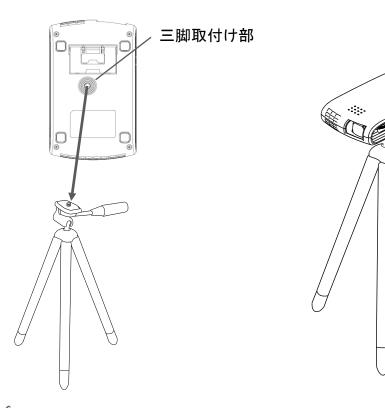


●カメラ用三脚を使用する

本機底面には三脚用ねじ穴が装備されており、カメラ用三脚を使用することができます。

●本機底面

●三脚取付け状態



お知らせ

- 三脚の耐荷重は 500g 以上のものをご使用ください。
- 三脚の足をいっぱいに広げ、エレベータ付き三脚の場合はエレベータを伸ば さずにご使用ください。

⚠ 注意

- 三脚の取扱上の注意事項は、三脚の取扱説明書をご覧ください。不安定な 状態で使用すると転倒してけがの原因となります。
- コード類は正しく配置してください。電源コードや HDMI ケーブルなどは、足に引っかかると三脚が倒れ、本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続、配置してください。



接続する

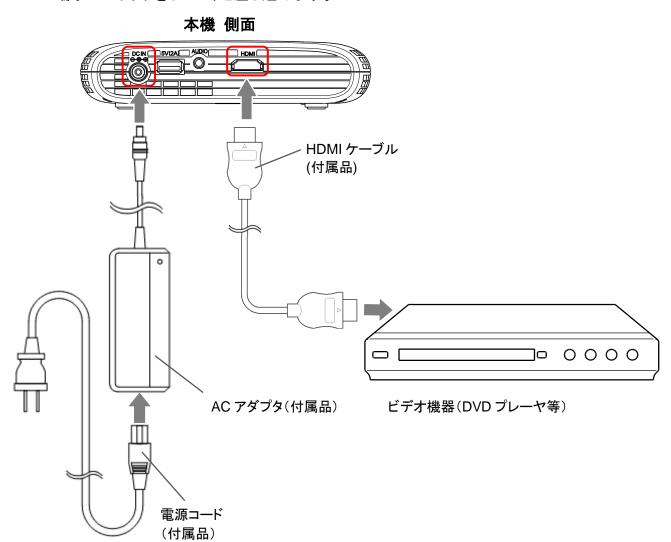
電源(AC アダプタと電源コード)を接続する

付属の AC アダプタ、電源コードを接続し、本機の DC IN にしっかりと差し込みます。 電源コードをコンセントにしっかりと差し込みます。

HDMI ケーブルで本機とビデオ機器(DVD プレーヤー)を接続する

ビデオ機器やパソコン等の HDMI 端子と本機の HDMI 端子との接続は HDMI ケーブル(付属品)を使って下図のように行います。

端子にコネクタをしっかりと差し込みます。





Λ

注意

- 付属の AC アダプタ・電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。
- 付属の AC アダプタをカーペットや布団の上に置いたり、テーブルクロスや 布などを上からかぶせたりしないでください。 内部に熱がこもり、火災・故障の原因となります。
- 付属の AC アダプタを一定時間使用すると、熱く感じられることがあります。 適切に使用されている場合には問題ありません。 ただし、長時間にわたり触れ続けないようにしてください。



注意

- HDMI ケーブルは HDMI ロゴの付いた HIGH SPEED ケーブルをご使用ください。HDMI 規格に準拠していないケーブルは使用できません。
- 本機はHDMI規格に準拠しておりますが、すべての出力機器との接続を保証 するものではありません。
- HDMI に外部接続を接続した状態で無理な力を加えると損傷の原因になりますのでご注意ください。



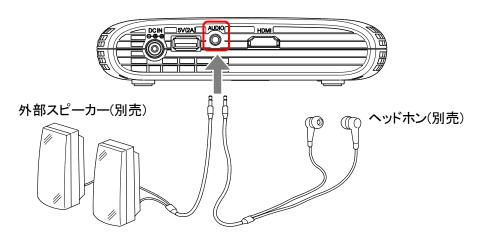
●AUDIO 端子から音声を出力させる

1. ヘッドホンまたは外部スピーカーを本機に接続する

ヘッドホン(別売)または外部スピーカー(別売)のプラグを本機の AUDIO 端子にしっかりと差込みます。

本体のスピーカー出力が停止して接続したヘッドホンまたは外部スピーカーから音声が出力されます。

本機側面



お知らせ

- 接続する前に、ヘッドホンまたは外部スピーカーの取扱説明を必ずご確認く ださい。
- 外部スピーカーは音量を最小にしてから電源を入れてください。

2. ヘッドホンの音量を調整する

本体の AUDIO 端子にヘッドホンが接続した状態で、本体またはリモコンの MENU ボタンを押してメインメニューを表示させて、メニューから音量設定を選択 すればヘッドホンの音量が調整できます。

「音量を調節する」→P.50

リモコンの音量ボタンでヘッドホンの音量が調整できます。

「音量を調節する(リモコン)」→P.32

- ヘッドホンを使用するときは、音量に注意してご使用ください。 耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。
- ヘッドホンを接続した状態で無理な力を加えると損傷の原因になりますので ご注意ください。



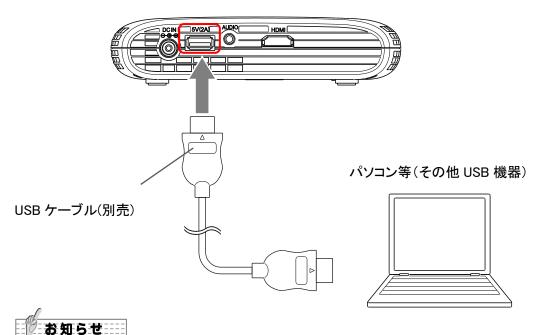
●USB 端子から給電する

1. 他の USB 機器を本機に接続する

他の USB 機器を本機の USB 端子に接続します。

5V 最大2A の給電が可能です。本機の USB 端子は給電専用のため、特別な通信機能はありません。

本機側面



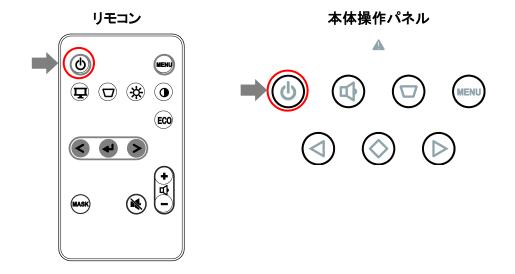
本体が AC アダプタに接続されていれば、本体の電源オン/オフ状態に無関係に 給電可能です。



2 基本の操作

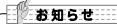
電源を入れる

- 1. **電源と必要な信号ケーブルを確認する** 電源と必要な信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- 2. リモコンの 🔮 を押すか操作パネルの 🔮 に触れる



操作パネルの 🔮 が点灯

オープニング画面が投写

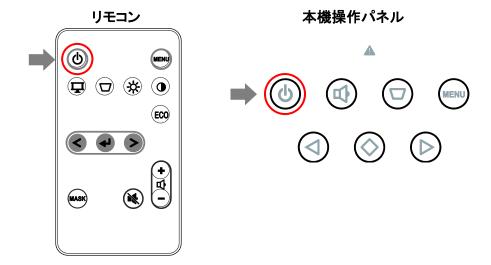


■ 電源を入れてから本体またはリモコンでの操作が可能になるまで、 しばらく時間がかかります。



電源を切る

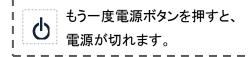
1. リモコンの 😈 を押すか操作パネルの 😈 に触れる



2. 右記のメッセージが出たら

続けてリモコンの 🛈 を押すか

操作パネルの (1)に触れる



操作パネルの電源 😈 が消灯

ファンが止まったらケーブルを抜く

お知らせ

■ 電源オフ確認メッセージは、表示してから 5 秒間操作が無い場合は 消えます。

注意

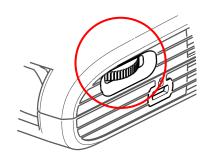
■ 警告インジケータが点灯/点滅している場合は本機に何らかの異常が発生している状態です。→P66 をご覧ください。



投写画面を調節する

ピント合わせをする

1. フォーカスダイヤルを回す



お知らせ

- フォーカス調整の有効範囲は投写距離 48cm~133cm です。
- 画面サイズは「画面サイズと投写距離」→P.20 をご覧ください。
- 映像に細かい縞模様がある場合は、スクリーンとの干渉による場合があります。スクリーンを交換するか、フォーカスを少しずらしてみてください。

⚠注意

- 投写中のレンズは絶対にのぞかないでください。 ランプの点灯中は強い光が投写されていますので、目を傷めるおそれがあります。特にお子様のご使用環境ではご注意してください。
- レンズに直接手を触れないでください。 レンズ面に指紋や汚れがつくと、画像がぼやけることがあります。 もし汚れがあるときは、本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばやく待っ て冷ましてから、市販のレンズクリーニングペーパーで拭いてください。
- 低温の場所から高温の場所に急に持ち込んだときや、部屋の温度を急に上げたときに本機のレンズなどに結露が生じ、画像がぼやけることがあります。周囲の温度に慣れるに従って結露が消えて通常の画像が映るまでお待ちください。

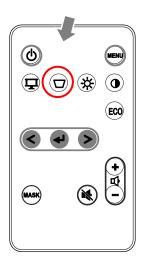


キーストン(台形歪み)を調整する

- ●リモコンでキーストン(台形歪み)を調整する
 - 1. リモコンの エラー! 編集中のフィールド コードからは、オブジェクトを作成できません。 ボタンを押す

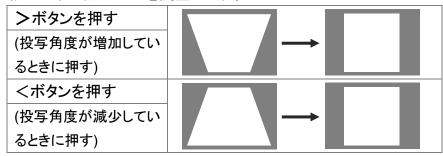
下のキーストン調整画面が表示されます。





2.リモコンの <> ボタンを押す

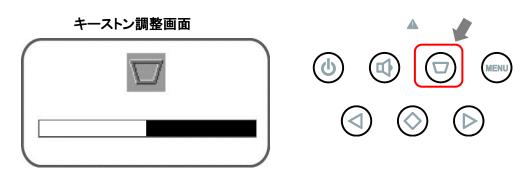
下記のように台形歪みを調整します。



- ●本機でキーストン(台形歪み)を調整する
- 1. 操作パネルの □ボタンに触れる

下のキーストン調整画面が表示されます。

操作パネル





2. 操作パネルの <> ボタンに触れる

下記のように台形歪みを調整します。

★ボタンに触れる(投写角度が増加しているときに触れる)★ボタンに触れる(投写角度が減少しているときに触れる)

お知らせ

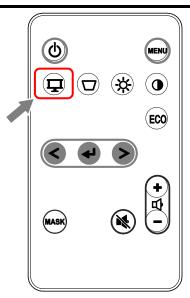
- 本体操作とリモコンによるキーストン調整画面は、表示してから3秒間操作が ない場合は自動的に消えます。
- 台形歪みを調整された画面は電気的な補正を行っているため、画質が劣化する場合があります。
- 台形歪みの調整範囲は-40°~+40°です。
- リモコン、操作パネルより行う以外にメニューよりキーストン調整ができます。 詳しくは「キーストン(台形歪み)を調整する」→P.42 をご覧ください。

表示モードを選択する(リモコン)

●リモコンで表示モードを選択する

1. リモコンの ^② ボタンを押す 画面に表示モード選択メニューが表示されます。





2. **< >** ボタンで操作する

- **< >** ボタンで表示モードを選択し、**→** ボタンで選択を決定します。
- ユーザーモード以外は画面が選択したモードで表示されます。
- ユーザーモードは「ユーザーモードを設定する」→P.45 をご覧ください。

- リモコンによる表示モード選択メニューは、表示してから 3 秒間操作がない場合 は自動的に消えます。
- リモコンより行う以外にメニューより表示モード選択ができます。 詳しくは「表示モードを選択する」→P.43 をご覧ください。

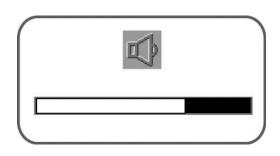


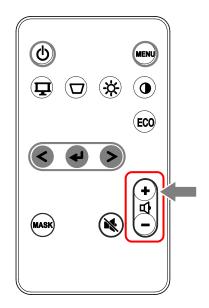
音量を調整する

●リモコンで音量を調整する 音量を上げる

 リモコンの い マークの+ボタンを押す 下の音量設定画面が表示され、 音量が上がります。

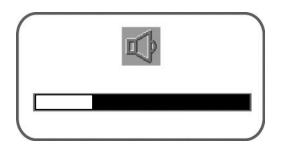
音量設定画面

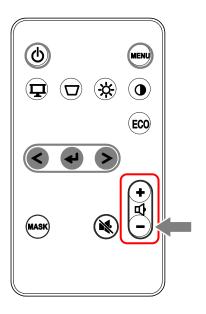




音量を下げる

 リモコンの ① マークの一ボタンを押す 下の音量設定画面が表示され、 音量が下がります。音量設定画面





- リモコンによる音量設定画面は、表示してから3秒間操作がない場合は自動的に消えます。
- 音量設定はメニューより調整ができます。 詳しくは「音量を調節する」→P.50 をご覧ください。

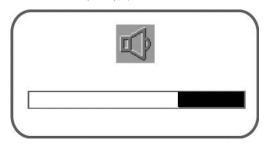


●本機で音量を調整する

1. 操作パネルの ♥ に触れる

下の音量設定画面が表示されます。

音量設定画面





2. 操作パネルの <> ボタンに触れる

- ➤ ボタンに触れると音量が上がります。
- ◀ ボタンに触れると音量が下がります。

- 本機操作による音量設定画面は、表示してから3秒間操作がない場合は自動的に消えます。
- 音量設定はメニューより調整ができます。 詳しくは「音量を調節する」→P.50 をご覧ください。



音声を消す

内蔵スピーカーの音声を一時的に消します。

1. リモコンの № ボタンを押す

元に戻す場合はもう一度 № ボタンを押します。

またはリモコンの

マークの

+ボタンを押したときは、

MUTE 前の

音量に

+ 1 した

音量に、

マークの

ーボタンを押したときは、

MUTE 前の

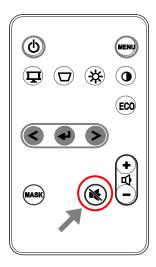
音量に

1 した

音量に

1 した

1



お知らせ

■ 外部スピーカーを接続している場合は、外部スピーカーでもミュートの状態に なります。

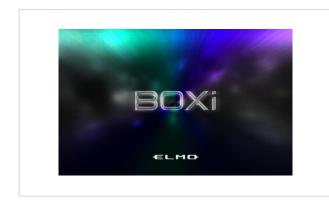


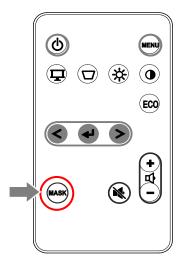
映像を隠す

投写されている映像を一時的に隠すブランク画面機能を使用できます。

1. リモコンの MASK ボタンを押す

投写されている映像を隠すブランク画面が表示されます。 ブランク画面





元の映像を投写する場合は、もう一度 MASK ボタンを押します。

- リモコンの MASK ボタン以外の本機またはリモコンのボタンを押した場合もブランク 画面の表示を終了します。
- ブランク画面表示のときは、音量は消音(ミュート)されず、そのまま出力されます。
- ブランク画面の状態で信号を入力しても信号は認識されません。その場合、ブランク画面を消すと信号が認識されます。

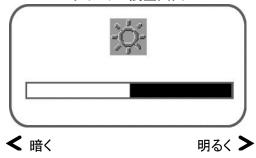


ブライトネスを調整する(リモコン)

リモコンでブライトネスを調整します。

1. リモコンの ※ ボタンを押す。 下のブライトネス調整画面が表示されます。

ブライトネス調整画面



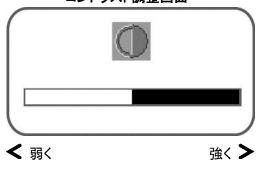


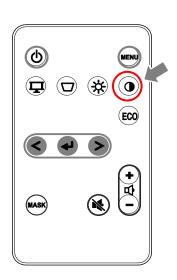
- 2. < > ボタンで操作する
 - **≺** ➤ ボタンでブライトネスを調整します。

コントラストを調整する(リモコン)

リモコンでコントラストを調整します。

コントラスト調整画面





- 2. **< >** ボタンで操作する
 - **≺** ➤ ボタンでコントラストを調整します。

- リモコンによるブライトネスとコントラスト調整画面は、表示してから3秒間操作が ない場合は自動的に消えます。
- 入力信号待機画面ではブライトネスとコントラストは設定できません。
- リモコン以外にメニューよりブライトネスとコントラストの調整ができます。ブライトネスを調整する→P.48、コントラストを調整する→P.49



エコモードを設定する(リモコン)

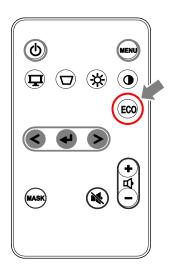
リモコンでエコモードを設定します。

1. リモコンの ECO ボタンを押す

下の画面にエコモード設定画面が表示されます。

エコモード設定画面





2. <> ボタンで操作する

< > ボタンでエコモードを選択します。

選択項目	内 容
ON	エコモードを設定します
OFF	エコモードを解除します。

◄ ボタンを押すと内容を決定します。

お知らせ

- リモコンによるエコ設定画面は、表示してから3秒間操作がない場合は 自動的に消えます。
- リモコン以外にメニューよりエコモードの設定ができます。 エコモード設定→P.54



3 メニュー操作

本機で投写する映像の調整や各種設定をメニューから行うことができます。

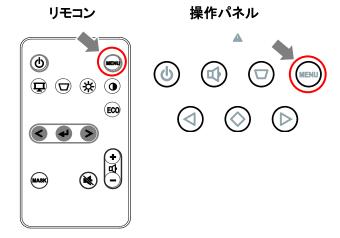
メニューの表示と基本操作

●メインメニューを表示する

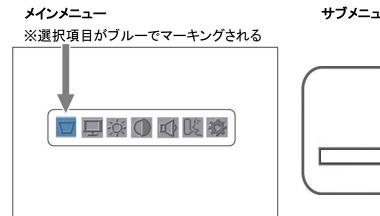
1. MENU ボタンを押す リモコンの MENU ボタンを押すか または操作パネルの MENU ボタン に触れます。

もう一度

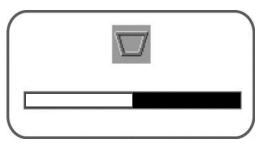
リモコンの MENU ボタンを押すか または操作パネルの MENU ボタン に触れると MENU を閉じます。 また30秒間操作がない場合も 自動的にメニューを閉じます。



●メニュー画面を操作する



サブメニュー



メニューでは、選択されている項目はブルーでマーキングされます。

ブルーでマーキングされた項目を展開するとサブメニューが表示され、詳細な設定をす

ることができます。

選択できない項目はダークグレーで表示されます。

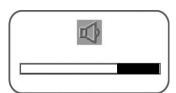
非選択項目は ダークグレーで マーキングされます →





ボタン	動作
◆ ボタン	選択したアイコンについての設定をします
₩ ボタン	音量調整画面が表示されます
□ボタン	キーストン調整画面が表示されます
く ボタン	選択項目を左に移動します
ベック	ステータスバー* の設定値を調整します
> ボタン	選択項目を右に移動します
ノルダン	ステータスバーの設定値を調整します
MENU ボタン	設定内容を決定せず前のメニューに戻ります
WIENU 小ダン	メインメニュー表示時はメインメニューを閉じます

*ステータスバー: 音量など設定値を調整する場合に表示される調整画面



お知らせ

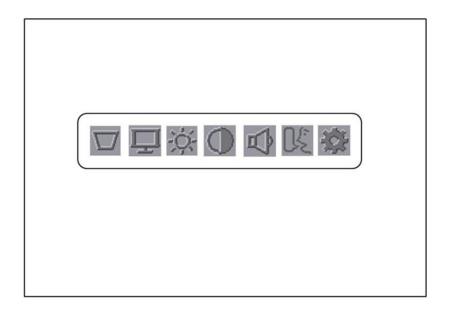
- ステータスバーは、**〈 〉** ボタンで操作した設定値は、MENU ボタンを押しても操作前の設定値に戻すことはできません。 また、表示してから 30 秒間操作がない場合はメニューを自動的に閉じます。 表示する場合は再度 MENU ボタンを押してください。
- 本体のキーストン/ボリューム、リモコンの表示モード/キーストン/ブライトネス/コントラスト/エコ/ボリュームによる設定画面は、表示してから3秒間操作がない場合は自動的に閉じます。



メインメニュー

メインメニューでは「キーストン調整」「表示モード選択」「ブライトネス調整」「コントラスト調整」「音量設定」「言語」「詳細設定」の7種類の設定を選択することができます。それぞれのアイコンを選択するとサブメニューが表示されます。

メインメニューの表示については「メインメニューを表示する」→P.38 をご覧ください。



アイコン	名 称	選択設定	説 明
\Box	キーストン調整 (台形補正) →P.42	- 40 ~ + 40 出荷設定:0	台形に歪んだ画面を 1°単位で補 正します。
孠	表示モード選択 →P.43	ユーザー シネマ フォト 標準 田荷設定 ゲーム プレゼンテーション 明るさ(最大)	ご利用シーンに適したモードを設定できます。
÷Ö;-	ブライトネス調整 →P.48	1~100	映像の明るさを調整します。 1 単位ずつ調整できます。
	コントラスト調整 →P.49	1~100 出荷設定:50	コントラスト(明暗の対比)を調整します。 1 単位ずつ調整できます。



アイコン	名 称	選択設定	説 明
	音量設定 →P.50	1~10 出荷設定:7	音量を調整します。 1 単位ずつ調整できます。
		English	
		Français	
		Deutsch	
		espańol	
0.6	 = 11	italiano	│ │ メニューおよびメッセージで表示す
18	言語 →P.51	svenska	る言語を設定します。
0	→P.51	Nederlands	る言語を設定します。
		Português	
		Русский	
		日本語	
		简体中文	
		下記詳細項目の設定	定ができます。
		・エコモード	出荷設定:OFF
		・アスペクト比	出荷設定:オート(固定)
5/22	詳細設定 →P.52	・自動電源オフ	出荷設定:180
27.2		・ 投写モード	出荷設定:フロント
		・ 設置モード	出荷設定:デスクトップ
		・CEC モード	出荷設定:OFF
		・工場出荷設定	

お知らせ

■ 30 秒間操作がない、または再度 MENU ボタンを押した場合はメインメニューを 閉じます。



キーストン(台形歪み)を調整する

1. メインメニューを表示する

「メインメニューを表示する」→P.38

リモコンの MENU ボタンを押すかまたは操作パネルの MENU ボタンに触れます。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンでキーストン調整アイコンを選択し、**✓** ボタンで選択を決定します。

メインメニュー



画面にキーストン調整画面が表示されます。

3. < > ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンを 操作して調整します。

★ ボタンを押すと内容を決定し、メイン メニューに戻ります。

キーストン調整画面



リモコンまたは操作パネル * ボタンを押す (投写角度が増加しているときに押す) * ボタンを押す (投写角度が減少しているときに押す)

お知らせ

- 台形歪みを調整された画面は電気的な補正を行っているため、画質が劣化 する場合があります。
- 台形歪みの調整範囲は-40°~+40°です。



表示モードを選択する

1. メインメニューを表示する

「メインメニューを表示する」→P.38

リモコンまたは操作パネルの MENU ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで **■** を選択して、**→** ボタンで選択を決定します。

画面に表示モード選択メニューが表示されます。

3. 表示モードを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンで 表示モードを選択して、**←** ボタンで選択を決定 します。

画面が選択したモードで表示されます。

MENU ボタンを押すとメインメニューに戻り、 もう一度 MENU ボタンを押すとメインメニューが消えます。

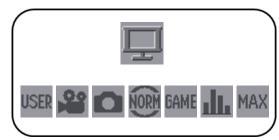
ユーザーモードは「ユーザーモードを設定する」→P. 45 をご覧ください。

キャンセルする場合は MENU ボタンを押します。

メインメニュー



表示モード選択メニュー





表示モードは以下の7種類から選ぶことができます。

アイコン	モード名	説 明
USER	ユーザー	映像を好みに設定することができるモード
USEK	<u> </u>	です。(→P. 45)
.00	シネマ	フィルム映像などの古い映画を落着いて
	ノイマ	鑑賞するのに適したモードです。
	フォト	写真等の静止画を投写する場合に適した
	711	色再現性に優れたモードです。
NODM	抽淮 加井弘西	色合いや明るさなど映像が平均的な本機
NORM	標準 出荷設定 	の標準モードです。
		コンピューターグラフックで作成されたゲ
GAME	ゲーム	ームやアニメーションなどの映像を投写す
		るのに適したモードです。
-		PC のグラフやカタログなどの資料を鮮や
Ш	プレゼンテーション	かに表示させるのに適した発色性に優れ
		たモードです。
мах	明るさ(最大)	映像を明るく表示したい場合に適したモー
MAA	予るc(取入)	ドです。

お

お知らせ

■ 明るさモードでは実際の色と異なる場合があります。色の再現性が必要な場合はフォトモードをご使用ください。



ユーザーモードを設定する

ユーザーモードは色温度、色域、ガンマの値に設定して、映像を好みに設定することができます。

アイコン	モード名	選択設定	説明
COLOR TEMP.	色温度	Lo: 5,000K Mid:6,000K Hi: 9,300K	色温度は低いと暖色になり、高い と寒色になります。
COLOR GAMUT	色域	Std: sRGB Windows 環境における標準 色域 Wide: AdobeRGB G領域が広く鮮やかな緑色 を表現できる色域	色域は認識できる色の範囲を sRGBと AdobeRGB に設定でき ます。
GAMMA	ガンマ	Gamma 値 Y=1.9, Y=2.2, Y=2.4	ガンマは中間諧調(グレー)の明 るさの設定で、値が小さいほど明 るくなります。



1. ユーザーモードを選択する

表示モード選択メニューからリモコンまたは 操作パネルの **< >** ボタンでメニューから USER を選択して、**←** ボタンで選択を決定します。

ユーザー設定メニューが表示されます。

ユーザー設定メニュー USER COLOR COLOR GAMMA

2. 色温度を設定する

< ◇ボタンで好みの設定値を選択して、**<** ボタンで 選択を決定すると色温度が設定されます。

MENU ボタンを押すとユーザー設定メニューに戻ります。

Lo:5,000K, Mid:6,500K, Hi:9,300K

色温度設定画面



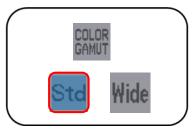
3. 色域を設定する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンでメニューから **※** を選択して、**←** ボタンで選択を決定すると、 色域設定画面が表示されます。

< ◇ボタンで好みの設定値を選択して、**<** ボタンで 選択を決定すると色域が設定されます。

MENU ボタンを押すとユーザー設定メニューに戻ります。

色域設定画面



Std:sRGB 相当、Wide:Adobe RGB 相当

4. ガンマを調整する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンでメニューから ^{6MM} を選択して、**→** ボタンで選択を決定すると、ガンマ設定画面が表示されます。

< >ボタンで好みの設定値を選択して、**<** ボタンで 選択を決定するとガンマ値が設定されます。

MENU ボタンを押すとユーザー設定メニューに戻ります。

ガンマ値: Y=1.9、Y=2.2、Y=2.4

ガンマ設定画面

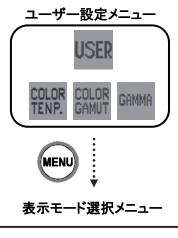


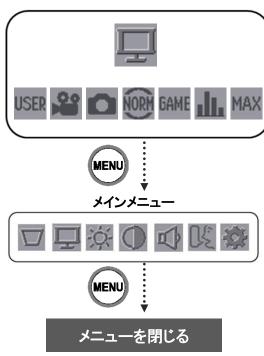


5. メニューを消す

ユーザー設定メニューで各設定が終わったら リモコンまたは操作パネルの MENU ボタンを 押すと表示モード選択メニューに戻ります。

表示モード選択メニューで MENU ボタンを押すとメインメニューに戻り、 もう一度 MENU ボタンを押すと メニューが消えます。





お知らせ

- 表示モードは入力された映像に対して有効です。設定時は映像を入力して ご使用ください。映像が入力されないと設定が確認できません。
- メニューを表示してから 30 秒間操作がない場合はメニューを自動的に閉じます。



ブライトネスを調整する

1. メインメニューを表示する 「メインメニューを表示する」→P.38 リモコンまたは操作パネルの **MENU** ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンで メニューから アイコンを選択し、**✓** ボタン で選択を決定するとブライトネス調整画面が 表示されます。

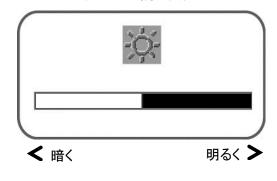
3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで ブライトネスを調整します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、メイン メニューに戻ります。



ブライトネス調整画面



お知らせ

■ 入力信号待機画面ではブライトネスは設定できません。



コントラストを調整する

1. メインメニューを表示する 「メインメニューを表示する」→P.38 リモコンまたは操作パネルの **MENU** ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンで メニューから **①**アイコンを選択し、**→** ボタン で選択を決定するとコントラスト調整画面が 表示されます。

3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで コントラストを調整します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、メイン メニューに戻ります。



コントラスト調整画面



お知らせ

■ 入力信号待機画面ではコントラストは設定できません。



音量を調整する

●音量設定

1. メインメニューを表示する

「メインメニューを表示する」→P.38

リモコンまたは操作パネルの MENU ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで 音量設定アイコンを選択し、**←** ボタンで 選択を決定します。

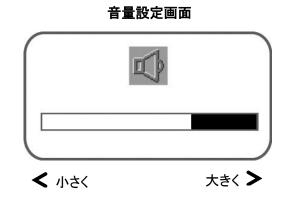


画面に音量設定画面が表示されます。

3. < > ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで 音量を調整します。

★ ボタンを押すと内容を決定し、メイン
メニューに戻ります。



●音声を消す(MUTE)

MUTE はリモコンの MUTE より行うことができます。「音声を消す」→P.34



言語を設定する

メニューに表示される言語を設定します。

1. メインメニューを表示する

「メインメニューを表示する」→P.38

リモコンまたは操作パネルの MENU ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで言語アイコンを選択し、**→** ボタンで選択を決定します。

メインメニュー



言語メニューが表示されます。

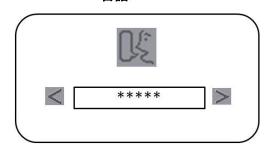
3. < > ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで言語を選択します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、メインメニュー に戻ります。

MENU ボタンを押すと、設定をキャンセルします。

言語メニュー



言語は以下から選ぶことができます。

言	English(英語)	Français(フランス語)
語	Deutsch(ドイツ語)	Español (スペイン語)
	Italiano(イタリア語)	Svenska(スウェーデン語)
	Nederlands(オランダ語)	Português(ポルトガル語)
	Русский(ロシア語)	日本語
	简体中文(中国語)	



詳細設定

「エコモード設定」「アスペクト比設定」「自動電源オフ設定」「投写モード設定」「設置モード設定」「CEC モード設定」「バックライトブライトネス」「工場出荷時設定」を行います。 この画面で各種情報を確認できます。→P.53「各種情報を確認する」

●詳細設定を表示する

1. メインメニューを表示する」→P.38
リモコンまたは操作パネルの MENU ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで詳細設定アイコンを選択し、**→** ボタンで選択を決定します。

詳細設定メニューが表示されます。

3. < > ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで 設定したい項目を選択します。

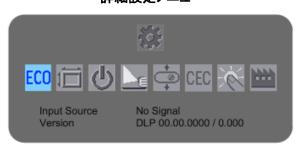
◄ ボタンを押すと選択した項目の設定 メニューが表示されます。

メインメニューに戻る場合は、MENU ボタンを押します。

メインメニュー



詳細設定メニュー





アイコン	設定名称	選択肢	説明
ECO	エコモード設定	ON	エコモードの設定をします。 す。 エコモード使用中は、投 写中の LED が暗くなり、
	→P.54	OFF 出荷設定	ファン回転音が低下します。
	고구 ° 51 나타다	オート出荷設定	ᄀᆂᇢᄝᄼᄵᄲᅲᄔᄼᇌ
1	アスペクト比設定 →P.55	4:3	│入力信号の縦横比を設│ │定します。
		16:9	
ماله	自動電源オフ設定	オフ	本機を一定時間操作しな
Ф	→P.56	1~180 出荷設定 180	いときに、自動的に電源を切ります。
	投写モード設定 →P.57	フロント	本機の画像をスクリーンにフロント(前面)から投
▶ ∈		出荷設定	写するか、リア(背面)から投
		リア	ら投写するかを設定しま す。
*	設置モード設定	デスクトップ	本機の取り付け方法を設
*	→P.58	世荷設定 天吊り	定します。
CEC	CEC モード設定	ON	CEC モードの設定をします。 CEC 対応機器と接続し た場合、CEC モードをO
OLO	→P.59	OFF 出荷設定	Nにすると CEC 対応機器と電源起動が連携して動作します。
		OFF	
	バックライト ブライトネス →P.60	暗 出荷設定	バックライトの明るさを調
		中	節します。
		明	
****	工場出荷設定 →P.61	YES	各種設定を工場出荷状 態に戻します。



●各種情報を確認する

1. 詳細設定メニューを表示する

詳細設定メニューで下記の情報の 確認ができます。

詳細設定メニュー



各種設定情報	内 容	
Input Source	本機の現在の入力信号を表示します。	
Version	本機のバージョンを表示します。	

●エコモードを設定する

1. 詳細設定メニューを表示する

2. 「アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタン でエコモード設定アイコンを選択し、**←** ボタンで選択を決定します。

エコモード設定メニューが表示されます。



3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで 選択します。

選択項目	内 容
ON	エコモードを設定します
OFF	エコモードを解除します。 出荷設定

◄ ボタンを押すと内容を決定し、 詳細設定メニューにに戻ります。





●アスペクト比設定をする

1. 詳細設定メニューを表示する

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの

- **≺** ➤ ボタンで表示設定アイコンを選択し、
- **◄** ボタンで選択を決定します。

アスペクト比設定メニューが表示されます。

詳細設定メニュー



3. **< >** ボタンで操作する

アスペクト比は下記3種類から選択できます。

アイコン	内 容
AUTO	入力信号のアスペクト比をその まま投写します。 出荷設定
4:3	入力信号を 4:3 の比率で投写 します。
16:9	入力信号を16:9の比率で投写 します。

アスペクト比設定メニュー



リモコンまたは操作パネルの <> ボタンで選択します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。

お知らせ

■ 4:3 および 16:9 のアスペクト比を選択された場合は、本機に設定保存はされません。電源を再起動時にはアスペクト比の設定は AUTO に戻ります。



- ●自動電源オフを設定する
- 1. 詳細設定メニューを表示する

2. り アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンで自動電源オフアイコンを 選択し、**✓** ボタンで選択を決定します。

自動電源オフ設定メニューが表示されます。



3. < > ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタン で選択します。

自動電源オフは下記時間で設定できます。

	オフ (自動電源オフ機能無効)
	1分
	3分
	5分
設定	10 分
時間	20 分
	30 分
	60 分
	120 分
	180 分 田荷設定

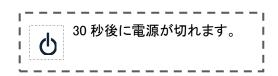
自動電源オフ設定メニュー



★ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。

自動電源オフ機能が設定されているときは、本機を設定時間において、操作パネルまたはリモコンより操作されない場合に自動的に電源が切れます。

電源が切れる30秒前になると投写画面にメッセージが表示されます。





●投写モードを設定する

1. 詳細設定メニューを表示する

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで投写モード設定アイコンを選択し、 **◄** ボタンで選択を決定します。

投写モード設定メニューが表示されます。



3. **<>** ボタンで操作する

投写モードは「フロント」「リア」の 2 種類の 設定ができます。

アイコン	投写 モード名	説明
	フロント	正面からの投写に対応し ます。 _{田荷設定}
	リア	スクリーンの後ろからの 投写に対応します。



リモコンまたは操作パネル の > ボタンで選択します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。



●設置モードを設定する

1. 詳細設定メニューを表示する

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで設置モード設定アイコンを選択し、 **◄** ボタンで選択を決定します。

設置モード設定メニューが表示されます。

詳細設定メニュー

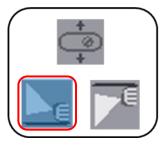


3. **< >** ボタンで操作する

設置モードは「デスクトップ」「天吊り」の2種類の設定ができます。

アイコン	設置 モード名	説 明
	デスクトップ	通常の設置に対応 します。 _{田荷設定}
	天吊り	本機を天井に吊った 状態での投写に対 応します。

設置モード設定メニュー



リモコンまたは操作パネルの <> ボタンで選択します。

◄ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。



注意

- 落下・転倒防止のため、安定した台、机、テーブルの上で使用し、決して ぐらついた台の上や傾いていたところなど、不安定な場所に置かないで ください。
- 天井取り付け(天吊り)などの設置工事は、特別な技術が必要となります。 正しく工事が行われていないと、落下によりけがや事故の原因となります。 専門の技術者または販売店にご依頼ください。



●CEC モードを設定する

- 1. 詳細設定メニューを表示する
- 2. CEC アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **< >** ボタンで CEC モード設定アイコンを選択し、**←** ボタンで選択を決定します。

CEC モード設定メニューが表示されます。

ECO TO CEC CEC COMPANY CONTROL No Signal DLP 00.00.0000 / 0.000

詳細設定メニュー

3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の > ボタンで選択します。

選択項目	内 容
ON	CEC モードを設定します
OFF	CEC モードを解除します。 ^{田荷設定}

◄ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。



お知らせ

■ CEC モードを設定すると接続した CEC 対応の HDMI 機器と連動して動作させることができます。

CEC モードを ON にして、接続された CEC 対応の HDMI 機器を再生すると プロジェクタの電源が ON になり、プロジェクタの電源を OFF にすると HDMI 機器の電源が OFF になります。



●バックライトブライトネスを設定する

1. 詳細設定メニューを表示する

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンでバックライトブライトネス
設定アイコンを選択し、**←** ボタンで
選択を決定します。

詳細設定メニュー



バックライトブライトネス設定メニューが表示されます。

3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネル の**< >** ボタンで 選択します。



	選択項目	項目	内容
1	OFF	OFF	LED バックライトを常時消灯する
2	Lo	暗出荷設定	LED バックライトを暗めに点灯する
3	Mid	中	LED バックライトを標準的な明るさで点灯する
4	Hi	明	LED バックライトを明るめに点灯する

◆ ボタンを押すと内容を決定し、詳細設定メニューに戻ります。



●出荷設定に戻す

1. 詳細設定メニューを表示する

2. アイコンを選択する

リモコンまたは操作パネルの **〈 〉** ボタンで出荷設定アイコンを
選択し、**←** ボタンで選択を決定します。

出荷設定メニューが表示されます。

詳細設定メニュー

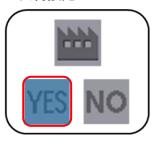


3. **< >** ボタンで操作する

リモコンまたは操作パネルの < > ボタンで

アイコン	内 容
YES	出荷時設定に戻します。
NO	出荷時設定に戻しません。

出荷設定メニュー



YESを選択して決定すると、出荷設定動作を開始します。 出荷設定が完了すると起動画面に戻ります。

NO を選択して決定すると、詳細設定メニューに戻ります。

各設定項目の出荷設定値は「メインメニュー」→P.40 をご覧ください。



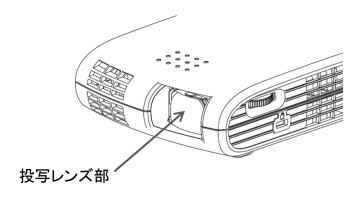
4 お手入れ

この章では、本機のレンズ、キャビネット、付属のリモコンのお手入れについて説明します。

レンズ、キャビネット、リモコンのお手入れ

●レンズのお手入れ

- 1. 本機の電源が切ってある状態で電気プラグを抜き、しばらく待って本体を冷まします。
- 2. 市販のレンズクリーニングペーパー(カメラやメガネの掃除用)で拭いてください。



\triangle

注意

- ランプの点灯中は強い光が投写されます。目を傷める恐れがありますので、 絶対にのぞかないでください。
- レンズの表面は傷がつきやすいので、固いものでこすったり、たたいたりしないでください。

●キャビネットやリモコンのお手入れ

- 1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷やします。
- 2. ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。
 - リモコンはやわらかい乾いた布で汚れを拭き取ります。





- アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。 ケースが劣化し割れるなどして感電の原因となります。
- キャビネットに殺虫剤などの揮発性のものをかけたり、ゴムや粘着テープ、 ビニール製品を長期間接触させないでください。 変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 傷がつきやすいので、固いものでこすったり、たたいたりしないでください。

内部の点検・お手入れ

内部にほこりがたまった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。

お手入れ費用は販売店にご相談ください。



■ お客様による内部のお手入れは、内部に電圧の高い部分があり、 感電や故障の原因となりますのでおやめください。



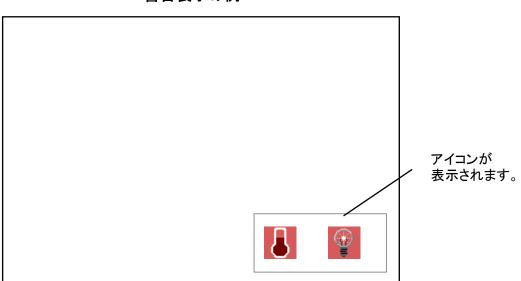
5 故障かな?と思ったら

投写画面のアイコン表示

本機使用中に、警告や異常を知らせる下表のアイコンが画面右下に表示されることがあります。アイコンが表示されたら下表に従って処置してください。

処置後も同じアイコンが表示された場合は、販売店にご相談ください。

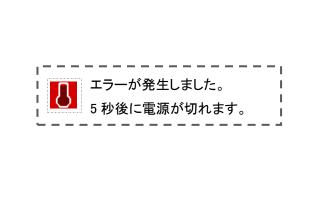
警告表示の例



アイコン	内 容	対 応
		すぐに電源を切り、30分以上冷まし
		てから、以下のことをご確認のうえ、
温度警告	内部の温度が上昇しています。	もう一度電源を入れてください。
0		通風口はふさがれていませんか。
	温度警告のアイコンは、5分	・通風口にほこりなどが溜っていま
	おきに 10 秒間表示されます。	せんか。
		・周囲温度が35℃を越えていません
		か。
	LED の光量が低下しています。	
	LED ランプの光量が低下して	
LED 光量低下	おり、交換時期となっています。	
	交換時期を超えて使い続ける	 販売店に修理を依頼してください。
	と、更に光量が低下します。	放売店に修理を依頼して行ごい。
	LED 光量低下のアイコンは、起	
	動時に1度のみ表示されます。	



エラー状態表示の例



アイコン	内 容	対 応
温度異常	内部の温度が上昇しており、 5 秒後に電源が切れます。	30 分以上冷ましてから、以下のことを ご確認のうえ、もう一度電源を入れて ください。 ・通風口はふさがれていませんか。 ・通風口にほこりなどが溜っていま せんか。 ・周囲温度が35℃を越えていません か。
FAN 異常	内部のファンに異常が発生して おり、5 秒後に電源が切れま す。	30 分以上冷ましてから、以下のことを ご確認のうえ、もう一度電源を入れて ください。 ・ファンに異物がはさまったりしてい ませんか。 ・本機の近くに磁気を発生するもの はありませんか。



■ 本機はご使用となる環境温度が高い場合や、ほこり、タバコなどの煙が多い 環境や、業務用途での長時間の連続使用でお使いになられる場合は、 1年未満の使用でも部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合が あります。

その場合は有償にて部品交換いたしますので、お買い上げの販売店か、 最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。



温度&警告インジケータ表示

電源ボタン及び警告インジケータの点灯/点滅で内部温度やファンの状態を知らせます。 **〈操作パネル上部〉**



電源ボタン LED















	電源ボタン LED	(赤)	対 応
	点灯	内部温度の異常が発生した状態です。	本機の電源を切り、30 分以上冷ましてから、以下のことをご確認の上、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがれていませんか。 ・通風口にほこりなどが溜まっていませんか。 ・周囲温度が35℃を超えていませんか。
	点滅 *0.25 秒間隔	内部の温度上昇状態です。	内部の温度が上昇した状態です。 「投写画面のアイコン表示」→ P.64 のアイコンに従い、処置して ください。
	消灯	異常なし	-
\triangle	警告インジケータ	7 (赤)	対 応
	点滅 *0.25 秒間隔	内部のファンに異常が発生した状態です。	本機の電源を切り、30 分以上冷ましてから以下のことをご確認の上、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか。 ・本機の近くに磁気を発生するものはありませんか。
	点滅 *1 秒間隔	LED の光量が低下状態で す。	LEDの光量が低下した状態です。 「投写画面のアイコン表示」→ P.64 のアイコンに従い、処置して ください。
	消灯	異常なし	-



現象と確認

以下のような現象は故障ではない場合があります。修理を依頼するまえに、下表に従ってご確認ください。処置後も問題が解決しない場合、販売店にご相談ください。

現象	確認してください	参照ページ
電源が入らない	■ 電源プラグがコンセントから抜けていません	2 1111
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	か。	0
		→P.23
	ていますか。	0
	→ AC アダプタがしっかり差し込まれていますか。	→P.23
	→ 電源コードが断線していませんか。	→P.23
	→ 本機の温度が高くなっていませんか。	→P.64,66
	➡ 本機の温度が異常に高いと保護のため電源は	→P.64,66
	入りません。	,
電源が切れる	→ 本機が切れる前に警告アイコンがでていません	→P.64
	か。	
	→ インジケータ(赤)が点灯または点滅していませ	→P.66
	んか。	
	⇒ 自動電源オフ機能が設定されていませんか。	→P.56
	(初期設定:180分)	
映像が出ない	⇒ リモコンでブランクスクリーンになっていません	→P.35
	か。	
	➡ HDMI 端子のケーブルが正しく接続されていま	→P.23
	すか。	
	➡ 接続(出力)機器側の映像はでていますか。	
	➡ 映像調整のコントラストの設定が最少になって	→P.36,49
	いませんか。	
	→ 本機に対応していない信号を入力していません	→P.71
	か。	
映像が暗い	➡ 映像調整のブライトネスが正しく調整されてい	→P.36,48
	ますか。	
	→ エコモードに設定されていませんか。	→P.37,54
	➡ LED ランプの寿命が近づいていませんか。	→P.64,66
映像が歪む	→ 正しく設置されていますか。	→P.20
	➡ 台形状に歪む場合は、キーストン(台形補正)を	→P.30,42
	行ってください。	



現象	確認してください	参照ページ
映像がぼやける	⇒ レンズの焦点はあっていますか。	→P.29
	➡ 投写画面と本機が正しい位置で設置されてい	→P.20
	ますか。	
	⇒ レンズが汚れていませんか。	→P.62
	⇒ レンズが結露していませんか。	→P.62
	➡ 投写距離がフォーカスの合う範囲を超えていま	→P.29
	せんか。	
映像が乱れる	➡ 信号ケーブルのプラグは奥まで差し込まれてい	→P.23
	ますか	
	→ 本機に接続している信号ケーブルが断線して	→P.23
	いませんか。	
映像に輝点、	➡ 表示デバイス特有の現象であり、故障ではあり	
黒点がある	ません。	
映像に縞模様	➡ スクリーンとの干渉によるものであり、故障では	
がある	ありません。	
映像に色ムラ	➡ 本機特有の光の回析による現象で、故障では	
がある	ありません。	
音が出ない	➡ リモコンでミュート(消音)になっていませんか。	→P.34
	⇒ 音量が小さく調整されていませんか。	→P.32
	➡ 接続(出力)機器側の音声はでていますか。	
リモコンが操作	⇒ リモコンの電池が消耗していませんか。	→P.17
できない	電池の極性は正しくセットされていますか。	→P.17
	➡ リモコン送信部とリモコン受光部との間に障害	→P.19
	物はありますか。	
	⇒ リモコンの有効範囲を超えていませんか。	→P.19
	⇒ リモコン送信部をリモコン受光部に向けていま	→P.19
	すか。	
	→ 蛍光灯などの影響を受けていませんか。	→P.19
インジケータ(赤)	→ インジケーター覧をご覧ください。	→P.66
が点滅する		



6 仕様

仕様

本機の仕様

形名		T-200	
方式		単板 DLP 方式	
表示デバイス	サイズ	0.45 型	
	解像度	1,280×800 (WXGA)	
	アスペクト比	16:10	
投写レンズ	フォーカス調整	手動	
	焦点距離	f = 9.05mm	
	F値	F 2.04	
光源ランプ		3 LED (R,G,B)	
画面サイズ (投写	孚距離)	25 ~ 68 型 (0.48 ~ 1.33 m)	
投写方式(メニコ	_一設定方式)	フロント/リア/デスクトップ/天吊り	
明るさ		150 lm	
コントラスト比(含	△△/△田)	1,000:1 (JIS X 6911)	
コントラスト比(ヨ	王口/王杰/	(10,000:1 当社測定基準)*	
色再現性		フルカラー 1,677 万色	
音声出力		1W モノラルスピーカー内蔵	
音声出力端子		ステレオヘッドホン出力 (16Ω以上)	
入出力信号	HDMI	HDMI Type A×1 (HDCP 対応)	
使用環境	動作温度	5°C ~ 35 °C	
	動作湿度	85% (最大)	
	保存温度	-20°C~+60°C	
	保存湿度	90% (最大) 結露なきこと	
入力電圧		DC12V~19V	
電源 (付属)	AO 7574	入力:AC90~264V、50~60Hz	
	AC アダプタ	出力:DC12V	
	沙弗雷士	36 W (エコモード OFF / 明るさモード / USB 給電 2A)	
	消費電力	25W (エコモード OFF / 明るさモード / USB 給電なし)	
		出力電圧 5V±5%	
	USB 給電(DC)	出力電流 2A(最大)	
│ │ 外形寸法		95 mm (幅) x 153 mm (奥行) x 36 mm (高さ*ゴム	
		足含む)	
質量		300g	

^{*}プロジェクションシステムの最大白照度と最少黒照度の比



リモコンの仕様

電源	DC 3V (コイン形電池:型名 CR2032)
到達距離	6m
外形寸法	50 mm x 90 mm x 10 mm
質量	28.5 g(電池含む)

付属品

lacktriangle	リモコン *電池セット済	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1個
•	電源コード		1本
•	AC アダプタ		1個
•	HDMI ケーブル		1個
•	安全上のご注意&クイックスタートガイド		1 ∰
•	保証書		1 冊



対応解像度一覧

本機にはあらかじめ以下のシステムモードが用意されております。接続された信号を判断して、本機が以下のシステムモードを自動で選択します。

コンピュータ信号入力フォーマット(HDMI)

信号モード		解像度	ž	水平周波数	垂直周波数
旧方で下	(水	平×垂	直)	(kHz)	(Hz)
640 × 350	640	×	350	31.5	70.1
TEXT (70Hz)	720	×	400	37.9	70.0
TEXT (85Hz)	720	×	400	37.9	85.0
VGA (60Hz)	640	×	480	31.5	59.9
640 × 480 (67Hz)	640	×	480	35.0	66.7
VGA (72Hz)	640	×	480	37.9	72.8
VGA (75Hz)	640	×	480	37.5	75.0
VGA (85Hz)	640	×	480	43.3	85.0
SVGA (56Hz)	800	×	600	35.2	56.3
SVGA (60Hz)	800	×	600	37.9	60.3
SVGA (72Hz)	800	×	600	48.1	72.2
SVGA (75Hz)	800	×	600	46.9	75.0
SVGA (85Hz)	800	×	600	53.7	85.1
832 × 624 (75Hz)	832	×	624	49.7	74.5
XGA (60Hz)	1024	×	768	48.4	60.0
XGA (70Hz)	1024	×	768	56.5	70.1
XGA (75Hz)	1024	×	768	60.0	75.0
XGA (85Hz)	1024	×	768	68.7	85.0
1152 × 864 (75Hz)	1152	×	864	67.5	75.0
1152 × 870 (75Hz)	1152	×	870	68.7	75.1
W-XGA(60Hz)	1280	×	768	47.7	60.0
1280×800 (60Hz)	1280	×	800	49.7	60.0
1280×800 (75Hz)	1280	×	800	62.8	74.9
1280×800 (85Hz)	1280	×	800	71.6	84.8
1280×960 (60Hz)	1280	×	960	60.0	60.0
1280×960 (85Hz)	1280	×	960	85.9	85.0
SXGA (60Hz)	1280	×	1024	64.0	60.0
SXGA (75Hz)	1280	×	1024	80.0	75.0
1360×768(60Hz)	1360	×	768	47.7	60.0
SXGA+ (60Hz)	1400	×	1050	65.3	60.0



信号モード	解像度			水平周波数	垂直周波数
旧ちて一ド	(水平×垂直)			(kHz)	(Hz)
WXGA+(60Hz)	1440	×	900	55.9	59.9
WXGA+(75Hz)	1440	×	900	70.6	75.0
WSXGA+(60Hz)	1680	×	1050	65.3	60.0

ビデオ信号入力フォーマット(HDMI端子)

信号モード	解像度			水平周波数	垂直周波数
12 3 - 1	(水平×垂直)			(kHz)	(Hz)
480i	720	×	480	15.73	59.94
480i	720	×	480	15.75	60.00
480p	720	×	480	31.47	59.94
480p	720	×	480	31.50	60.00
576i	720	×	575	15.63	50.00
576p	720	×	575	31.26	50.00
720p	1280	×	720	37.50	50.00
720p	1280	×	720	44.95	59.94
720p	1280	×	720	45.00	60.00
1080i	1920	×	1080	28.13	50.00
1080i	1920	×	1080	33.71	59.94
1080i	1920	×	1080	33.75	60.00
1080p	1920	×	1080	26.97	23.98
1080p	1920	×	1080	27.00	24.00
1080p	1920	×	1080	56.25	50.00
1080p	1920	×	1080	67.43	59.94
1080p	1920	×	1080	67.50	60.00

お知らせ

- 本機の解像度を越える信号は圧縮して表示します。
- 圧縮表示の場合は文字や線の太さなどが不均一になったり、 色がにじんだりする場合があります。
- 表示解像度/周波数の標準的な信号に合わせていますが、 パソコンの種類によっては調整が必要な場合があります。 詳しくは、「詳細設定」→P.52 をご覧ください。



商標について

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

- ◆ DLP(Digital Light Processing)はTexas Instrumentsの商標です。
- ◆ HDMI、 **→ TTT** 「ロゴおよび High-Definition Multimedia interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ◆ その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



7 保証とアフターサービス

■ 保証書について

保証書は製品に添付されております。

必ず「販売店名・購入日」などが記入されている事を確認されるか、またはお客様のご購入日が確認できる書類(レシートなど)を保管してください。

保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間:ご購入日から1年間

■ 保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。 保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■ 補修用性能部品について

補修用性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

この部品の保有期間が修理可能の期間となります。

■ ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名 形名
- ご購入日(保証書をご覧ください)
- 故障内容
- 異常の状況(できるだけ詳しく)
- 保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店 にお問い合わせください。
- 長年ご使用のプロジェクタの点検はぜひ!

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時に は安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

C>

このような症状はありませんか

- ●電源を入れても映像が出ない。
- ●映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源を切っても映像が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、 電源を切り、コンセントか ら電源プラグをはずし必ず 販売店にご相談ください。



製品のお問い合わせは、下記営業部へ 株式会社 エルモ社 エルモソリューションカンバニー http://www.elmosolution.co.jp

□ 営業統括本部

■ 北海道営業部	〒001-0021	札幌市北区北 21 条西 8 丁目 3 番 8 号 バックスビル	TEL.011-738-5811
■ 東北営業部	〒980-0023	仙台市青葉区北目町 1番 18号 ピースビル北目町 4階	TEL.022-266-3255
■ 中国営業部	〒730-0041	広島市中区小町5番8号 ドルチェ2階	TEL.082-248-4800
■ 九州営業部	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階	TEL.092-281-4131
□ 首都圏営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12番 16号 山光ビル4階	TEL.03-3453-6471
□ セキュリティ営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12番 16号 山光ビル4階	TEL.03-3453-6471
□ 中部営業本部	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号	TEL.052-811-5261
□ 近畿·四国営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12番 23号 三木産業ビル 9階	TEL.06-6541-0123
徳島オフィス	〒772-0017	鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地	TEL.088-678-9035

6X1SPJEC1(ja) R1-Lxx